

取扱説明書

DAYTONA corp.

R95108①/②

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

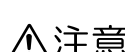
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

RRディップスティック 温度計	適応車種	商品NO.
	W400/650 (～ '08) W800 ('11～)	95108 ホワイトパネル 95109 ブラックパネル

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

- | | |
|---|--|
|  | 警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。 |
|  | 注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。 |

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告

- | | |
|---|---|
| 
禁止 | <ul style="list-style-type: none">この商品への切削・溶接等の追加工、分解、改造は絶対に行わないでください。所定の性能が発揮できないだけでなく、重大な事故に繋がる危険性があります。また、当社所定の商品保証対象外となります。 |
|---|---|

注意

- | | |
|---|---|
| 
実施 | <ul style="list-style-type: none">取り付け後約100km走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。定期的な整備を怠ったことにより発生した不具合や、経年変化・使用損耗による不具合（摩耗や劣化、錆、破損など）につきましては、当社は一切の責任を負えません。予めご了承ください。走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。取り付けの際は、安全のために販売店または認証工場へ依頼し、専門知識を持った方が作業を行ってください。作業に入る前に必ず周囲の安全を確保し、車体の転倒や怪我などが無いよう、十分注意して作業を行ってください。この商品を装着する際は、純正部品も使用します。紛失や破損にはご注意ください。また、関連する純正部品に摩耗や劣化、損傷が見られる場合は、必ず新品に交換してください。 |
| 
高温注意 | <ul style="list-style-type: none">走行直後のエンジンオイル等は高温となっております。車体全体が十分に冷えるまでは、不用意に作業を行わないでください。火傷をする危険性があります。 |



その他

- ・ 取り付け前に、商品の構成内容や外観、仕様などに不備がないか、必ずお確かめください。万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店へご相談ください。
- ・ この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。
- ・ 本品は油温の測定はできません。クランクケース内の温度を測定します。
- ・ この商品は主にドイツで販売されている商品です。日本向けの品質基準で製造された商品では御座いません。そのため商品に傷やバリがある場合がありますが商品なりの品質となりますので予めご了承ください。
- ・ この商品は上記の理由のため、通常のデイトナ商品の商品保証制度の対象では御座いませんので、予めご了承ください。

本商品の特徴

- ・ RR社製のクランクケース温度計。
- ・ メーター内にミネラルオイルを充填してあるため、耐振動性に優れ、メーター内部が曇りません。

商品内容

NO	パーツ名	カラー	数量	NO	パーツ名	カラー	数量
①	ディップスティック温度計		1	②	Oリング		1

取付方法

※ 必ず、エンジンオイルが冷えている状態で作業を行ってください。エンジン停止直後はエンジンオイルが高温状態となっており大変危険です。

1. ノーマルのオイルフィルターキャップを外し、ディップスティック付き油温計に交換してください。



締めすぎに注意してください。Oリングが潰れて密封する構造ですので、Oリングが破損してしまう可能性があります。

2. エンジンを始動させオイル漏れが無いか確認し、作業は終了です。

取扱方法

【パネルの位置調整】

走行後（油温が100度程度が目安）に皮手袋等を使用し、力を入れてパネルを回して位置調整してください。
エンジンの温度が低い場合には動きません。



アルミ製のローレット部を抑えながら、パネルの外周のメッキ部分を回します。

東証JASDAQ上場 株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで